Alpro APHD

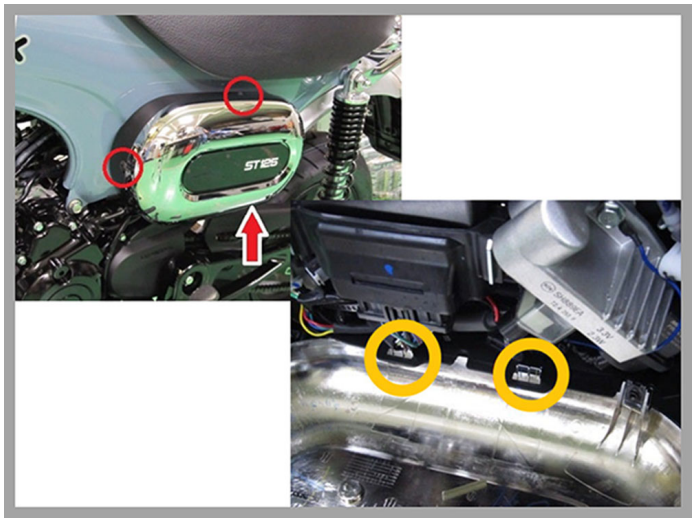
Honda Dax125 JB04/06 2022~

●取り付け作業前に必ずバッテリーのマイナス端子を外してから作業を行って下さい。
●オートバイ整備の基本的な技能や知識をお持ちにならない方は作業を行わないでください。
●取り付けの際、車種ごとのメーカーサービスマニュアルと併せて作業を進めてください。
●不正な取り付け、改造、仕様変更をしないでください。
●異常を発見した場合は直ちに走行を停止し、点検してください。
●仕様については予告なく変更する場合があります。
●社外品のH.I.D キット、LED ランプなどの高出力の電装品 は、バラスト/ インバーター(電圧変換装置) からデジタル回路に悪影響を与える高電圧ノイズが出る場合がありますのでAPHDとの併用はお控えください。
●イモビライザー等の装着車は特にキーシリンダー周りへの配線にご注意下さい。イモビライザーの誤作動や商品不具合の原因となります。車両状況によってはノイズ対策が必要となる場合もあります。
●本製品の熱収縮チューブで保護している基盤部は大変繊細な部位ですので、結束バンドなどで縛り付け圧迫しないで下さい。断線の原因になります。

・左サイドカバーの３本のネジを取り外します。
赤丸で示したの２本のほか、矢印で示した下側にも１本あります。

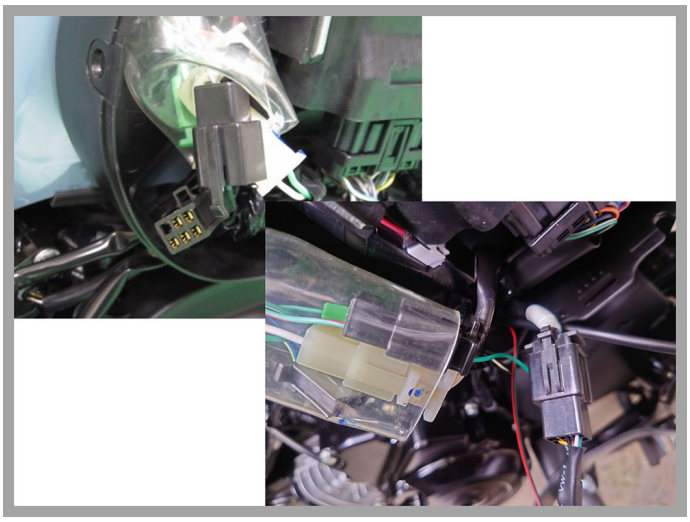
.

・サイドカバーは上から外して手前に倒せば外れます。
黄丸で示した２か所の爪が車体側に刺さっていますので折らないように注意してください。.

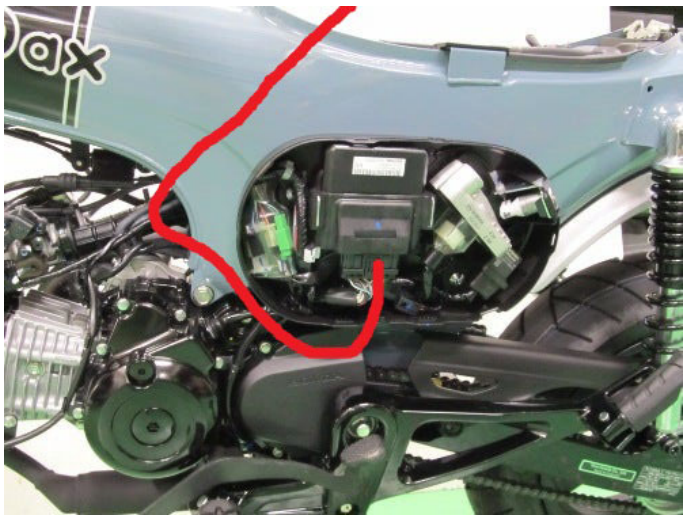


・車両に向かい合った状態で左側に画像の様な透明なビニールカバーがあり、この中にある黒６Pのシフトセンサーのカプラーを分割します。

・分割した黒６PカプラーにAPHDの接続用ハーネスの６Pカプラーを確実に接続します。
【シフト信号入力】



・配線ガイドなどを使って、APHDの赤線を右図のようにシート下まで引き出します。



PDF版取説は
←コチラ

・シート下、バッテリー付近にある赤6P診断カプラーの赤色キャップを外します

※カプラーのツメにマイナスドライバーを差し込み、ロックを外すと同時に上に引っ張るとキャップが外れます。

・ APHDの6P赤カプラーを診断カプラーの<u>奥までカチッとなるまで</u>割り込ませます。
【ACC電源入力】

取り付け完了後に

配線取り回しが走行に支障がないか確認します。

車両運転中に、配線が引っ張られたり、部品の隙間に配線を挟み込んで断線したりしないよう、無理がかからない位置へ慎重に固定して下さい。

【オプションパーツのご案内】：別売りで「専用取り付けステーAPMT」をご用意しております。よりコンパクトに設置したいという方にオススメします！
詳細は<u>メーカーHP</u>まで！

www.aipro998.com

⚠ご利用中の電装品やIGコイルから高電圧不正ノイズが出ていると、製品の保護機能が働き、緑色のNのみが消灯や部分表示に切り替わります。出来るだけキーシリンダー、点火系（IGコイルなど）、電装品とは離してアイプロ（本体と配線両方）を配置、配線のシールド対策(シールドチューブなどでIGコイル、社外電装品など高出力の配線コードをシールド)、カスタム状況に基づいたノイズ対策（抵抗、整流ダイオードの導入など）を実施することで保護措置が解除されます。
なお、対策せず、保護機能が働いたままの状態でも、機能上問題ありません。

メーカー保証について

本製品の保証期間はお買い上げ日より２年です。
保証期間内に製造上の原因による品質不良がありました場合は、
メーカーHPまでご連絡ください。
不良内容を確認のうえ、製品を修理もしくは交換させていただきます。
ただし、本製品の修理・交換以外のいかなる事柄
（物的損害、人的損害）に対して、弊社は賠償の責任を一切負いかねます。
あらかじめご了承ください。